

【おおかみさん】指導略案

●日時：令和7年9月22日（月）10：35 ～ 11：00

●場所：高学年ホール

●ねらい：友だちと一緒にルールを守って行動する。

友だちのことを助けようとする。

●活動内容

時間	内容	指導上の留意点
導入 5分	<p>はじめのあいさつ 学習内容や目標を確認する。 ◎目標：おおかみに捕まりそうな友だちを助けよう ◎学習内容：おおかみさん</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>歌に合わせて友だちと手をつないで歩く。 オオカミが登場したら逃げ、フラフープの中に入る。 フラフープの中に入らず、オオカミに捕まりそうな友だちがいたら助けに行く。</p> </div>	<p>★おおかみ役</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見本に注目するよう言葉かけする。
活動 20分	<p>「おおかみさん」に取り組む。 (2、3人で手をつないで歩く。)</p> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">「もりのこみち」 繰り返す</p> <p>♪もりのこみち さんぽにいこう おおかみなんか こわくないよ おおかみなんか こわくないよ おおかみさ～ん おおかみさ～ん</p> <p>狼：「ああ、いま おきたところだよ。」 「いま、シャツをきているところだよ」 「いま、ズボンをはいているところだよ」 「いま、うわぎをきているところだよ」 「いま、くつをはいちるところだよ」 「いま、ぼうしをかぶっているところだよ」 「さあ、にんげんをたべにでかけよお～」</p> </div> <p>ふりかえり (本時でがんばったことや、上手にできたことを確認する。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者が児童と一緒に「もりのこみち」の歌を歌い、楽しい雰囲気の中で歩くことができるようにする。 ・オオカミ登場の時に、鳴き声をしたり、「にんげんをたべにでかけよう～」と少し大きな声を出したりして、オオカミが襲いに来ることを雰囲気で見つけてもらう。 ・オオカミに捕まりそうな友だちに注目を促す。捕まりそうな友だちの手をつないで助けに行くよう言葉かけする。 ・けがのないよう留意する。

●準備物：歌詞カード・フラフープ（18個）・オオカミのお面、手、マイク

※「おおかみさん」遊びの概要：狼が眠っている間は、児童は手をつないでぐるぐると歩いている。歌の進行とともに狼の支度が進み「さあ、にんげんをたべにでかけよう！」というフレーズで、狼は児童を襲いにかかる。児童は安全地帯であるフープの中に入れば襲われない。入れない児童は狼に襲われそうになるので、フープの中に入っている児童に、フープ外の児童を助けるように促していただければと思います。

『おおかみさん』実践報告

実践回数：9月22日（月）、10月7日（火）、9日（木）、17日（金）、24日（金）、11月9日（日）

実施場所：高学年ホール

ねらい：友だちと一緒に活動することの楽しさを知る。

きまりを守って行動する。

友だちを助けることができる。

活動内容：「おおかみさん」

- 歌に合わせて友だちと手をつないで歩く。
- オオカミが登場したら逃げ、フラフープの中に入る。
- 助けることができる児童は、フープの外にいる児童をおおかみに襲われないように、手を引いたり言葉かけをして、安全地帯に導く。

支援方法：「もりのこみち」の歌いながら歩くことで、楽しい雰囲気を取り組めるようにする。

- 安全地帯がわかるように言葉かけをしたり、指差ししたりする。
- オオカミが出てくることがわかるように、オオカミの声でしゃべったり、鳴き声を出したりする。

児童の様子：• はじめはルールがわからずにフープに入らない子がいたが、全員が入れるようになった。

- フープに入っても、オオカミが表に出てくるのが待ちきれずに出てしまう子がいたが、入っている児童が自ら出てきて、手をつないでフープの中に誘い助けることができるようになった。
- 何人かは「もりのこみち～さんぽにいこう～」と歌いながら歩くことができ、活動自体も明るい雰囲気で行うことができた。
- オオカミ役をやりたいという児童も出てきて、マイクを使って「ふくを着ているところだよ」「さあにんげんをたべにでかけよう」と言うことができた。ルールをわかって、オオカミの帽子や手を付けて、フープに入っていない子を捕まえることができた。
- 保護者がいる日曜参観でも行ったが、いつも通りに歌いながら歩き、オオカミが出るときには安全地帯のフープに入ることができた。